

総合評価の 技術評価点

施工体制評価点を追加

冬期鉄三大氏は、同日の閣議後の会見で「昨今急増している極端な低価格入札は、工事の抜き差し、安全対策の不徹底など(を指さす)、公共工事の品質確保に重大な支障を生じかねない」と、新たな対策を取りまとめた背景について説明した。

17年度、低入札の全体に占める割合は前年度比2倍(約8・1%)にまで増加。国交省は、4月14日に工事の施工段階の監督・検査、立ち入り調査の強化などを中心とする、「いわゆるダンピング受注にかかる公共工事の品質確保及び下請け業者へのしわ寄せの排除等の対策について」を各地方整備局に通達し、ダン

予定2億円以上に導入

国土交通省は8日、いわゆるダンピング受注による工事品質の低下や、下請け企業へのしわ寄せなどを防止するため、▽施工体制を審査要素に加えた総合評価方式の試行▽極端な低入札者に対する特別重点調査の実施▽入札ボ

「緊急公共工事品質確保対策」を公表した。4月に出したダンピング通達に続く第2弾。施工体制確認型総合評価方式は、同日以降に公告する一般土木、鋼橋上部、プレストレスト・コンクリート、港湾空港の各工事で、予定価格2億円以上の案件に導入。そのほかの工事でも地方整備局長などの判断で採用できることとした。

(6・7面に緊急公共工事品質確保対策概要を掲載)

緊急公共工事品質確保対策

ピンク受注の防止に取り組んできた。ただ、その後も収束する気配はなく、18年度の低入札の割合も上期だけで全体の9・2%に上っているという。

そのため、入札・契約段階での取り組みを中心とした新たなダンピング防止対策をまとめた。

従来の総合評価方式の技術評価点は「標準点」(100点) + 「技術提案加算点」(10・50点)で算出していた。今回の施工体制確認型は、新たに品質確保の体制を審査要素として加えるほか、加算点も最大で70点にまで引き上げる。

総合評価方式の3類型のうち、「高度技術提案

国交省ダンピング対策で

適正かつ確
実な実行を

前田会長コメント

全国建設業協会(全建)前田靖治会長は8日、国土交通省の緊急公共工事品質確保対策について「対策が適正かつ確実に実行され、ダンピング受注に歯止めがかけられ、適正な競争環境が確保され

型」と「標準型」の場合、これまで技術評価点の最高点は標準点100点+加算点50点の計150点だった。新たな方式の導入により、最高で200点(標準点100点+加算点100点)の施工体制評価点30点が得られることになる。「簡易型」の加算点は、従来の10・30点を10・50点に拡大する。

国交省では、新方式の導入により「技術提案の内容や入札行動も変わってくるだろう」とし、最低価格以外の落札ケースがどれくらい増えるのかについては言及していない。

このほか、極端な低入札については特別調査を実施(19年1月1日以降の入札から適用)し、契約内容の履行ができない

梅田会長が談話

日本建設業団体連合会(日建連)梅田貞夫会長は8日、国土交通省が緊急公共工事品質確保対策を打ち出したことを受け、「即効性が期待でき、建設業界にとって歓迎すべき施策」と歓迎する。

また、「従来にも増してコンプライアンスを徹底し、公正な競争のもと、建設業が国民から信頼され魅力ある産業となるよう、一層努力する」と、日建連の姿勢を示した。

恐れがある企業とは契約しない会計法(第29条の6第1項)の仕組みを的確に運用することから、また、実績づくりを目的として無理に低い価格で入札することを防ぐため、一般競争参加資格として必要な同種工事の実績要件を過去10年分かつ当面最大で15年分にまで緩和する。

入札ボンドは、東北・近畿地方整備局で既に試行導入(7・2億円以上)しているが、宮城県が3億円以上のすべての工事に導入していることから、東北地方整備局発注の宮城県内工事については、8日以降、予定価格2億円以上の案件にまで対象を引き下げる。そのほかの地域でも、都道府県の入札ボンド導入の動きに応じて適用範囲を広げていく考えだ。

鹿児島市、環境未来館新築本体等 建築Aの3社JV

鹿児島市は8日、鹿児島市環境未来館(仮称)の建築Aの3社JVの選定結果を発表した。

主たる資格要件は、同市の建設工事等競争入札参加資格を有し、本体が建築一式A級による3社JV、展示が内装仕上げ工事登録されている者など。建物規模はRC造2階建て約2993㎡。問い合わせは、同市総務局財政部契約課工事契約係(099・216・1163)まで。

(8面に実施要領を掲載)

主な資格要件は、同市の建設工事等競争入札参加資格を有し、本体が建築一式A級による3社JV、展示が内装仕上げ工事登録されている者など。建物規模はRC造2階建て約2993㎡。問い合わせは、同市総務局財政部契約課工事契約係(099・216・1163)まで。

ISO14001認証取得 (七ツ島事務所)
スクラップのご用命は

株式会社 荒川商店

迅速な荷降しと引き取りを致します。

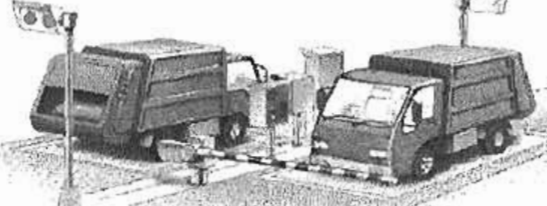
本社 鹿児島市新栄町4-8 代(099)254-4131

品目別直通電話	
鉄リサイクル部	直通(099)251-5336 鉄スクラップ・産業廃棄物 0120-967336 不要機・廃物の解体・搬出
非鉄金属部	直通(099)251-5337 銅・アルミニウム・ステンレス 0120-967335
南栄工場	直通(099)263-5568 家電リサイクル
七ツ島第一工場	直通(099)261-9500 鉄スクラップ 自動車リサイクル
七ツ島第二工場	直通(099)284-2886 RPF・腐ブラ・腐木材
七ツ島第三工場	直通(099)284-6245 プラスチックリサイクル
新川工場	直通(099)251-6431 古紙リサイクル

生産合理化、物流能率化

過積載防止 企業信用向上!!

データ処理システム(ごみ処理関連)



構成

- ①載台部:MLC-3DN(埋込型)
- ②制御部:SP-300Fデータ処理システム
- ③操作ターミナル:CU-300(KL-D1000付)
- ④伝票プリンタ:TP-31K
- ⑤集計プリンタ:VP-1100
- ⑥信号機
- ⑦遮断機
- ⑧自動料金徴収機

販売・据付・改造・修理・代検査・保守アフター完備

吉松計器株 大型ハカリ

鹿児島市下荒田1-41-6
☎(099)213-1033代 FAX(099)213-1066

湿式外断熱工法

メリット

- 高耐久
- 健康住宅
- 省エネルギー



資料請求は

(株)岡部建材

TEL(099)216-25
FAX(099)216-25
〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16番409号(鹿児島市住宅供給公社)